



# 柿 特報 No.4

R8.6.16

J A 中野市園芸課

J A 中野市柿研究会

## 定期散布を徹底し、高品質な柿を生産しましょう！

R8 年生育状況（平岡） 開花日：5/23 満開日：5/25

柿の生育状況は平年より1週間ほど早く進んでいます。

適玉生産に向け園地の様子を見ながら早めに摘果（着果量の調整）を行ってください。

### 病害虫防除

#### ◎7月上旬（7月10日頃まで）の薬剤散布

●収穫前や収穫中の作物に飛散しないよう、十分注意する。

散布薬剤	水	100ℓ 当たり	散布日 月 日 散布量 ℓ  (前日、3回)
	展着剤（ハイテンパワー）	10ml	
	スコア顆粒水和剤	33g	
対象病害虫	落葉病、炭疽病、うどんこ病		
散布量	500ℓ / 10a *若木の場合、樹体に十分かかる量を散布する。		
注意事項	<p>①【すす点病対策】スコア顆粒水和剤に代えて、ベルコート水和剤の1,500倍（14日前、3回）を使用する。</p> <p>②【カイガラムシ対策】カイガラムシの発生が多い場合は、コルト顆粒水和剤の2,000倍（前日、3回）を加用する。</p> <p>③【カキノヘタムシガ対策】昨年、カキノヘタムシガが発生した園地ではスミチオン水和剤40の800倍（30日前、3回）を加用する。</p>		

#### 【角斑・円星落葉病の防除について】

6月から7月にかけての降水量が多い時期は落葉病胞子の飛散・感染が懸念されます。早期落葉は果実品質の低下を招くとともに早期の落果による原料柿のロスの原因となりますので予防的防除の徹底をお願い致します。